

テーマ：『 ビオトープ作りや地域の施設を利用して自然に対する科学的思考力を高める 』

福岡市立 板付中学校

Tel. 092-575-1791 担当 町田 隆久

者：



■実践内容：

板付中学校では、ビオトープ作りや地域の学習環境を利用して自然に対する科学的思考を高める取り組みを行いました。実践した主な内容は、①ビオトープに集まる多様な生物の観察、②福岡県中央家畜保健衛生所でのニワトリ解剖実習、③昨年に引き続き、地域におられる金魚愛好家の方の指導を受けた金魚の繁殖の三本柱です。

■実践成果：

①ビオトープ観察では、水生微生物からはじまり、メダカ、ヤゴ、クモに至る生態系を学習し、身近にあるちょっとしたスペースで食物連鎖が行われていることを実感することができました。②ニワトリ解剖実習では、事前学習を十分に行った上で解剖にのぞみ、大変充実した実習を行うことができました。③金魚の繁殖では、昨年度からの取り組みで、ようやく繁殖に成功しました。どの内容も本物に触れることで生徒の学習に対する意識が高まり、考えようとする姿勢が多くの場面で見られました。

■実践ポイント：

自然に対する科学的思考力を高めることを目標にして、どの内容も、まず本物の教材に触れることに重点をおき、実施前の事前学習を徹底して行いました。(①小さな容器でのミニビオトープ作成 ②ビデオ映像による解剖実習の事前学習③昨年、金魚の繁殖を失敗したことの反省会、魚のすむ水環境の学習など)